

1 事業概要

事務事業名		中学校教育振興事業		課名	学校教育課	事業No.	285
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する			
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画			
法令・例規等			学校教育法				
事業目的		対象	中学校				
		意図	中学校における学習環境を整える				

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 中学校の教育活動に必要な教材、消耗品、備品、図書等を予算に基づき計画的に整備しました。		講師謝礼				911	
2 外国籍生徒の就学や日本語指導を支援しました。		旅費				168		
3 授業に必要な教員用教科書、指導書の整備をしました。		需要費(消耗品・印刷製本・修繕等)				52,568		
4 教育指導主事を配置し、教員の指導力向上や授業改善に向けた取組を支援しました。		手数料、保険料				2,751		
5 ALT(英語指導助手)を各中学校に派遣し、外国語教育を支援しました。		学校備品購入費				6,258		
6 遠山中学校でオンライン英会話授業を実施しました。		三遠南信教職員交流事業旅費				111		
7 理科教育等設備整備補助金を活用し、各中学校に理科や数学の教材を整備をしました。		下伊那教育会負担金				1,257		
		理科・数学教材整備				1,042		
		ALT報酬、旅費				11,283		
		オンライン英会話教育委託料				2,137		
		その他の経費				233		
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	教員用教科書・指導書配布数	冊	24	13	21			
	中学校担当ALT雇用人数	人	6	6	3			
	「私たちの飯田市」印刷数	冊	0	3,000	0			
30年度決算(千円)	予算額	82,141	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	78,719	(国)理科教育等設備整備補助金(1/2)					
	財源の状況	国庫支出金	521	(県)市町村合併特例交付金				
		県支出金	2,130					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	76,068							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	10	1	64,543	62,803	中学校教育振興事業費
2	1	10	3	2	10	6	1,482	1,417	教員指導力向上事業費
3	1	10	3	2	10	15	14,981	13,457	英語教育推進事業費
4	1	10	3	2	10	18	1,135	1,042	理科教育等整備事業費
5									
6									
7									
振返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 学校の教材や備品等の老朽化が進んでおり、計画的な更新が求められています。 外国籍の生徒が増加傾向にあるなか、日本語指導の体制整備や受入校の環境整備などに課題があります。 中学校に派遣するALT数の減少により、英語授業におけるALTの活用時間が十分に確保できていない状況です。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 更新が必要な備品や新たに必要となる教材等の早期の把握と、適正な予算執行に努めます。 外国籍生徒の就学に向けた関係者との連携や、受け入れ体制の強化を図ります。 中学校に派遣するALTの人数を増員し、効果的な派遣と指導を行います。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 学校に必要な備品、教材等の導入を計画的に進めるとともに、早期からの学校との情報共有、適正な把握に努めます。 国の補助金を有効に活用し、外国籍生徒への日本語指導を支援するとともに、受入校との連携、調整を密に行います。 中学校担当のALTを1名増員し、1学級あたり週に1回程度ALTが授業を支援できる機会を確保します。 							